

## 平成30年 第2回 教官ミーティング議事録

1.日時 平成30年8月18日(土) 18時30分～20時30分

2.場所 角田事務所

3.出席者 齋藤岳志、六本木利之、口村啓二、菅原寿、船木稔、末永敏夫、角田竜一  
鳥居大地 (ウィンチ曳航主任曳航責任者)

4.議題: 角田滑空場におけるウィンチ曳航オペレーションの注意点について  
今年度、ウィンチ曳航中の索切れが多発した事から、角田滑空場におけるウィンチオペレーションについて、普段航空機曳航を基本に飛行を実施している社会人パイロット、教官はウィンチ曳航オペレーションに対する理解を深めるべきと、第2回教官ミーティングの議題とした。

司会進行、説明を菅原教官が実施。資料説明を鳥居会員 (ウィンチ曳航主任曳航責任者)

### 4-1. 角田滑空場におけるウィンチ発行の要点まとめ (鳥居会員説明)

ウィンチオペレーターからの目線で、角田滑空場におけるウィンチ曳航の基本的な手順、緊急時の操作について説明。

詳細については、資料「角田滑空場におけるウィンチ発行の要点まとめ」を参照

### 4-2. ウィンチ曳航留意点について (菅原教官説明)

航空機曳航を主にフライトしている社会人パイロットがウィンチ曳航サービスを受ける際の留意点について説明。

#### ① ウィンチオペレーターから

4-1. で配布された資料の理解、実践

#### ② ウィンチ曳航に関わる教本

東北大にて座学で使用している教本についての紹介

#### ③ ウィンチ曳航の特異性について考察と留意点

航空機曳航との相違点、曳航中の姿勢、迎角等

#### ④ エマージェンシーへの対応、留意点

角田滑空場における索切れ発生高度での対処方法

詳細については、「ウィンチ曳航留意点について - 8/19 教官ミーティング資料」参照

### 5. 第2回ミーティングを受けて

- ・ 航空機曳航を主にフライトしている社会人パイロットがSOLOでウィンチ曳航サービスを受ける際には、事前に十分な訓練を実施する。
- ・ 各教官は、配布された資料を熟読、理解し、ウィンチ曳航の際の教育を行う
- ・ 角田滑空場におけるウィンチ曳航の教育シラバスは社会人も東北大と同様のものを使用する。

次回議題は「角田滑空場におけるトラフィックパターンについて」10月開催予定